

沼津西ロータリークラブ



2025～2026 年度・クラブテーマ

「手を取り合い行動しよう」

会 長 杉山 真一 / 幹 事 富岡 由樹

第 1552 回 第 35 巻 10 号 2025 年 10 月 2 日

■■ 本日のプログラム ■■

長浜城跡について

沼津市文化財センター 主任学芸員 木村 聡 様

■10 月のプログラム■

1553 回 12:30 10 月 09 日(木)	サッカー大会報告 奉仕プロジェクト委員会 理事会⑤ アカガーデン迎賓館
10 月 16 日(木)	裁量休会②
1554 回 18:30 10 月 22 日(水)	沼津 4 クラブ合同例会 ホスト沼津柿田 川 RC 沼津バードホテル
1555 回 12:30 10 月 30 日(木)	公証人制度について 公証人 名倉俊一 様 アカガーデン迎賓館

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アカアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 山本宜司 / 編集者 渡邊勝也

出席報告 会員数 21 名

例 会	会員数	出席数	出席率
1552 回	21 名	16 名	80.00%

会長挨拶

● 会長 杉山真一 ●

昨日の 9 月 27 日の U8 サッカー大会及びポリオ募金活動に参加の皆様お疲れさまでした。

本日は、昨日ポリオ募金の活動を行いましたのでロータリーのポリオ活動についてお話ししたいと思います。

ポリオ（急性灰白髄炎）きゅうせいかいはくずいえんは非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは 5 歳未満の子どもです。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることもあります。

ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のまひを引き起こす可能性があります。治療はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中 25 億人以上の子どもにワクチンを投与する活動を行ってきました。

ポリオの経口生ワクチン（毒性を減らした生のウイルスを口から飲むことで免疫をつけるワクチン）が承認されたのは 1960 年のことです。ワクチン接種が行われる前、日本国内でもポリオが大流行し、年間 5000 人もの患者が発生しました。1979 年にロータリーがフィリピンの子ども 600 万人にポリオワクチンを届けたのがロータリーのポリオ根絶運動の始まりです。1985 年には国際ロータリーが「ポリオプラス」を開始し、これは民間による国際的な公共保険事業としては史上初で最大規模でした。1988 年には、国際ロータリーは WHO と組んで「世界ポリオ撲滅推進活動」を立ち上げます。当時、ポリオは 125 か国で 35 万件以上発生していたと推定されています。

日本ではワクチンの導入で流行がおさまり、1980 年に 1 名が発症したのが最後です。南北アメリカで撲滅宣言が出たのが 1994 年、オーストラリアから中国にわたる西太平洋地域で撲滅が宣言されたのがようやく 2000 年のことでした。現在では発症者が認められるのはアフガニスタンとパキスタンの二国だけになっていましたが、先日パレスチナ自治区ガザ地区で 25 年ぶりのポリオ発症者があり、戦闘を休止してワクチン接種を行ったことはみなさんの耳に新しいことと思います。

ちなみに「ポリオプラス」というのは、ロータリー財団によるポリオの撲滅を目的とした事業で、ポリオのほか、ハシカ、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳などの主要な伝染病の撲滅にも取り組んでいます。みなさん一人ひとりが、根絶運動や寄付などに、何らかのかたちでご支援下さいましたら、根絶できる日がきっと一歩近づきます。

世界ポリオデーは、なぜ 10 月 24 日なのか？それは、

ポリオワクチンを開発したソーク博士の誕生日にちなんで
いるそうです。ポリオ根絶のために自分ができることは何
だろう？一緒に考えてみませんか？

●欠席者（3名）

潁川ゆう子、内田逸美、植松 正、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

久松 但(9/20 米山梅吉記念館秋季例祭)

鈴木和憲(9/21 米山梅吉記念館)

杉山真一、富岡由樹、植松 正、羽切勝利、久松 但、本
村文一、名古屋輔、下田朗弘、鈴木和憲、山田和典、山本
啓子、山本宜司（9/27 サッカー大会）

●スマイル報告

- 1.宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.重光 純：家族の誕生日のお祝いありがとうございます
- 3.杉山真一、4.山田和典、5.重光 純、6.山本宜司：木村
様、本日の卓話、よろしくお願いいたします
- 7.下原満知子、8.小野洋子、9.羽切勝利：所要の為、早退
します。

幹 事 報 告

1.他クラブの例会変更等

- ①沼津 RC 10/17(金) 休会 MU:無
10/24(金) 22(水)沼津 4RC 合同夜間例会
MU:11:30-12:30(沼津リバーサイドホテル)
10/31(金) 休会 MU:無
- ②富士山吉原 RC 10/09(木) 夜間例会 MU:無
10/16(木) 祝日週休会 MU:無
- ③沼津柿田川 RC 10/15(水) 祝日週休会 MU:無
10/22(水) 沼津 4RC 合同夜間例会 MU 無

2.報告・連絡事項

- ① 次週は、例会後、理事会がありますので、各理事は提
案資料の提出をお願いいたします。
- ② 9/27 のサッカー大会でのポリオ募金に参加の皆様、ご
協力ありがとうございました。当日欠席の皆様におか
れましては、この例会にて募金をお願いいたします。

卓 話

伊豆長浜城跡研究の現在地 開園 10 周年を迎え

沼津市教育委員会事務局 文化振興課
主任学芸員 木村 聡 様



伊豆長浜城跡は沼津市南部の内浦長浜・重須にまたがる
岬の上に築かれた小田原北条氏の城です。城に関連する
豊富な文書史料の存在や城郭の防御施設等が良好に残存
していたことから、1988 年には国史跡に指定されていま
す。

北条氏の祖、伊勢新九郎盛時（北条早雲）は、興国寺
城から堀越公方足利茶々丸の館を急襲し、韮山に城を構
え戦国大名としての第一歩を踏み出しました。以後、伊
豆国は戦国期を通じて北条氏の領国であり、なかでも重
須湊と長浜城は、伊豆国の拠点である韮山城を守るため
の海の城として機能しました。なお最も資料に登場して
くるのは、天正 7 年から 10 年（1579 年～1582 年）にか
けて行われた武田氏との決戦時の際です。

国史跡指定後、沼津市は文献史学・考古学・民俗学など
による城の総合調査を実施してきました。成果は多岐に
わたりますが、一例をあげますと、発掘調査によって、
長浜城は遅くとも 16 世紀前半に築城され、それが 16 世
紀後半に改修されて、現在の城の姿になったというもの
があります。

大きな成果と感じられないかもしれませんが、史跡指
定前では、長浜城は対武田氏にむけた「戦闘用の城」と
いう評価でしたが、これが比較的平和な時期であった 16
世紀前半に築城されたということになると、軍事目的で
はない別の築城理由が存在したことになります。

これを読み解くには、本地域に暮らした人々の 16 世紀
前半の経済活動の研究がヒントとなります。本地域の
人々は、北条氏に仕える武士団であるとともに、海の民
でもありました。彼らは漁業や塩づくり、廻船業などを
生業として、北条氏の経済活動を支えていました。長浜
城はその活動をさせる地域拠点であった可能性を考える
必要があります。

今回の卓話では、長浜周辺に暮らす人々の平時の活動
を概観したうえで、北条氏の領国経営の一端を解説し、
平時の際の長浜城と戦時の際の長浜城が担った意義につ
いての所見を述べたいと思います。